

事業報告

◆あ・み・ま倶楽部 まちあるき◆

晩秋の「戸山公園」(戸山荘)探訪。

～尾張徳川家の幻の庭園・戸山荘をイメージしてみる～

11月18日(金)

現在の戸山公園・戸山ハイツー帯は、江戸時代、徳川御三家の一つの尾張家の下屋敷で、戸山荘と呼ばれていました。この下屋敷には、尾張家2代藩主徳川光友が、寛文8年(1668年)に着工した総坪数13万6千余りの回遊式庭園がありました。敷地内には、築山の玉円峰(現在の箱根山)、街道の宿場を模した町屋などが造られていました。現在はそのほとんどが失われてしまい、箱根山だけがその頃の様子を伝えています。その箱根山に登って、江戸時代の「戸山山荘」をイメージしながら歩きました。

案内人：小山裕三さん



箱根山頂上を目指す



穴八幡での集合写真



登頂証明書がもらえます



【この事業は公益財団法人 東京都スポーツ文化事業団が支援しています】

コース

穴八幡→放生寺→戸山荘跡<蟹川跡→龍門の滝跡(早稲田大学学生会館内)>→戸山荘<小廬山→随柳亭→養老泉→滝→琥珀橋→御町屋(古駅構)>→「野外音楽堂跡」→戸山荘跡<茯苓坂(ぶりょうさか)>→「野外音楽堂」・「陸軍戸山学校跡記念碑」→戸山荘跡<玉円峰(現箱根山)→余慶堂→称徳場>→東戸山小学校→蟹川跡→戸山荘跡<世外寺跡>解散

次回は12月14日(金) 9:30 JR西国駅集合

「神田川の出口柳橋と西国。そして赤穂浪士の討ち入り吉良邸跡に行く。」